

令和 5 年度実績報告

1 実施体制

(1) 職員配置

企画・調整（健康推進課）	常勤保健師 2 人
地域担当（健康課）	常勤保健師 1 人
会計年度任用職員	保健師又は看護師・管理栄養士 歯科衛生士各 1 人

(2) 企画・調整と地域担当打合せ

- ・打合せ（月 1 回程度）
- ・担当者向け研修会の実施（年 6 回）

(3) 医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携

- ・高齢者保健事業評価部会（3 月）

(4) 庁内関係課との連携

- ・地域共生社会推進事業部健康づくり推進班会議ワーキンググループ（1 2 月）

地域福祉課、地域包括ケア推進課、在宅医療・介護連携支援センター、健康支援課、高齢福祉課、健康保険課、花見川区・若葉区・稲毛区・美浜区健康課が出席。

(5) 関係機関との連携

以下の関係機関と、会議や定期的な打合せを実施し、通いの場や支援対象者に関する事等の地域に関する情報共有を行った。

- ・千葉市あんしんケアセンター
- ・千葉市社会福祉協議会
- ・民生委員
- ・いきいきプラザ・センター
- ・公民館
- ・老人クラブ連合会
- ・UR
- ・シニアリーダー
- ・薬局

2 実施状況

(1) 通いの場等への関与（令和5年4月～令和6年3月末）

通いの場に参加し、フレイル予防の普及啓発や健康相談（フレイル質問票・体力測定等）を実施。フレイル質問票の結果から、国の基準に該当するフレイルが疑われる高齢者を把握し、個別的支援へつないでいく。

① 通いの場への関与

関与した通いの場の数		156か所
把握契機	健康課にて以前から把握	70か所
	関係機関からの紹介	60か所
	住民からの新規要望	26か所
通いの場の関与回数		167回
実施内容	普及啓発＋健康相談	131回
	普及啓発のみ	22回
	健康相談のみ	14回
参加者数		2,618人
健康相談実施人数		2,068人
再掲	質問票実施人数	1,819人
	体力測定実施人数	1,084人

(2) 個別的支援の対象者及び支援状況

健診結果やフレイル質問票の結果から、フレイルが疑われる高齢者に対し、健康課の医療専門職による保健指導を実施する。

① 対象者の抽出基準

ア 通いの場でのフレイル質問票における抽出基準

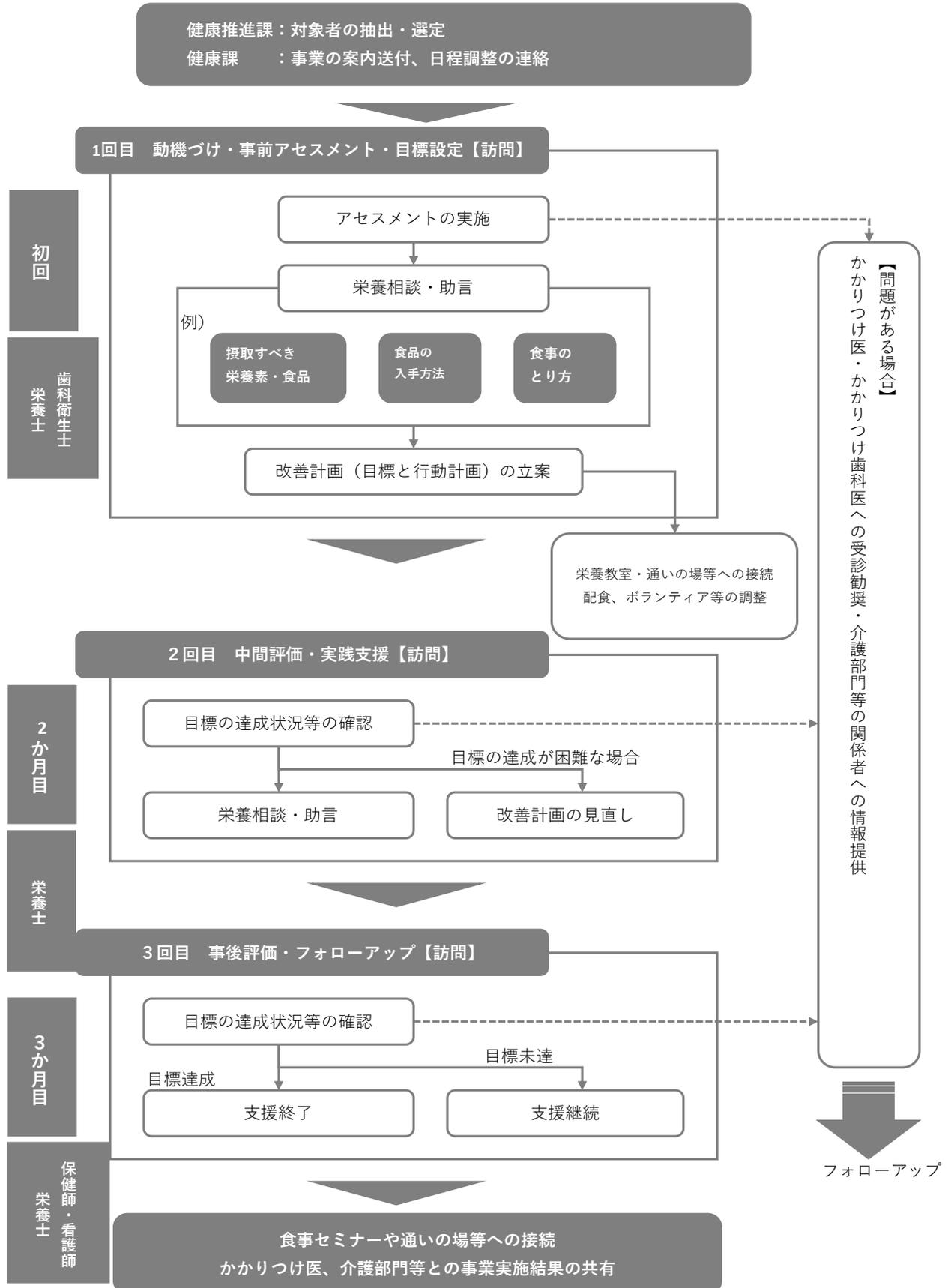
栄養	「BMI 20以下」で「半年で2～3kg以上減少」した方
口腔	「固いものが食べにくい」又は「むせる」方のうち、過去1年間歯科受診のない方
運動機能	「歩行速度が遅くなった」かつ「転倒あり」の方 又は「歩行速度が遅くなった」かつ「健康状態がよくない」方

イ 健診結果における抽出基準

栄養	「BMI 18.5未満」で、下記に該当する方 ・ 75歳 … 1年で3kg以上減少 ・ 76歳以上…半年で2～3kg以上減少 ・ 「外出頻度」「他者との交流」「ソーシャルサポート」のいずれかに障りがある
口腔	「固いものが食べにくい」又は「むせる」方のうち、下記に該当する方 ・ 過去1年間歯科受診なし ・ 「BMI 20以下」かつ「半年で2～3kg以上減少」
運動機能	低栄養が疑われる※1方または過体重の方※2のうち、下記に該当する方 ・ 「歩行速度が遅くなった」かつ「転倒あり」 又は「歩行速度が遅くなった」かつ「健康状態がよくない」 ・ 「心の健康」「外出頻度」「他者との交流」 「ソーシャルサポート」のいずれかに障りがある ○ 「BMI 20以下」で「半年で体重2～3kg以上減少」 ○ 「BMI 25以上」

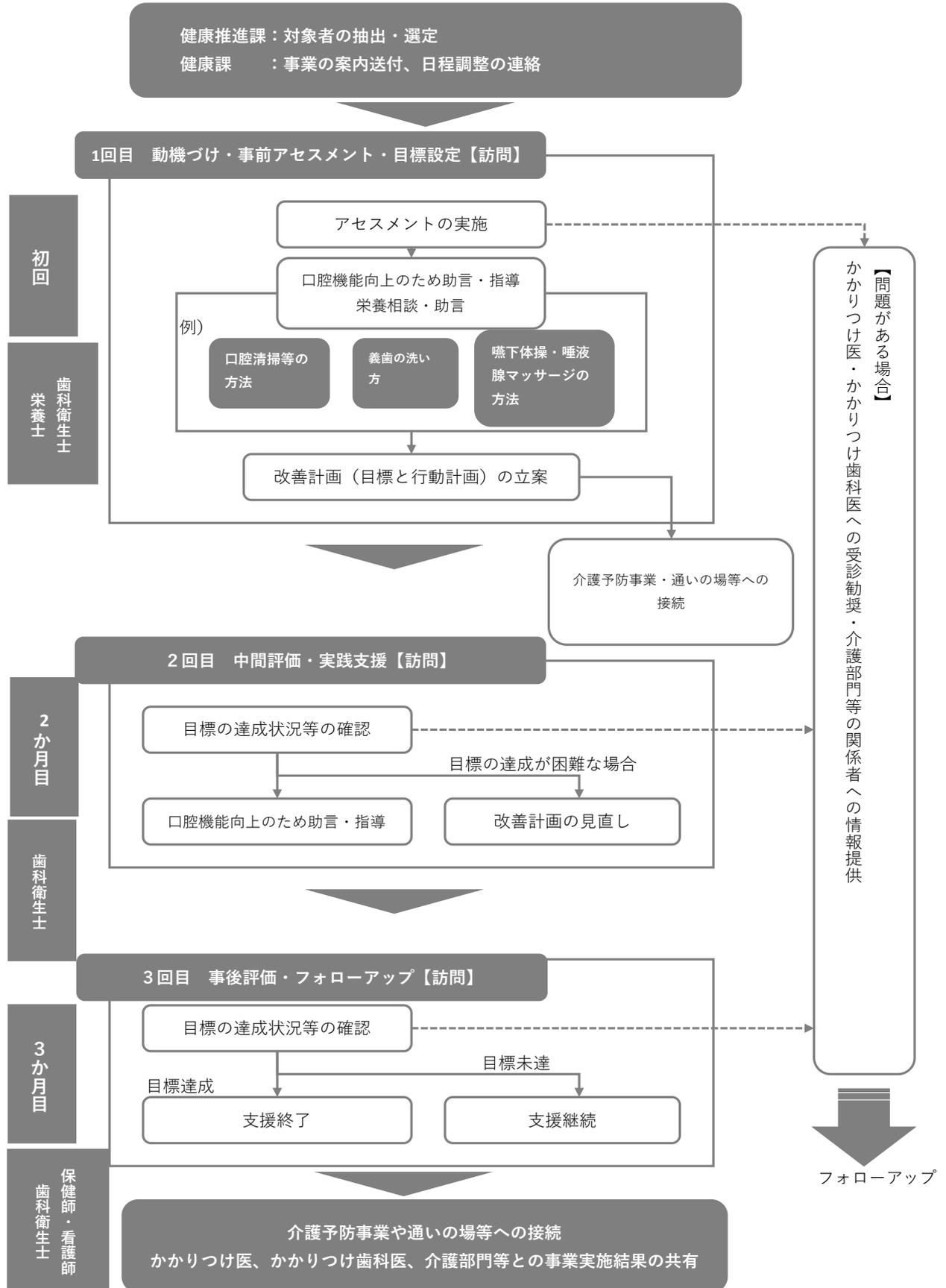
対象者の健康状態を把握した結果、当初該当していなかった条件以外にも保健指導が必要であると判断した場合には、状況に応じて保健指導を実施する。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【栄養に関するプログラム】



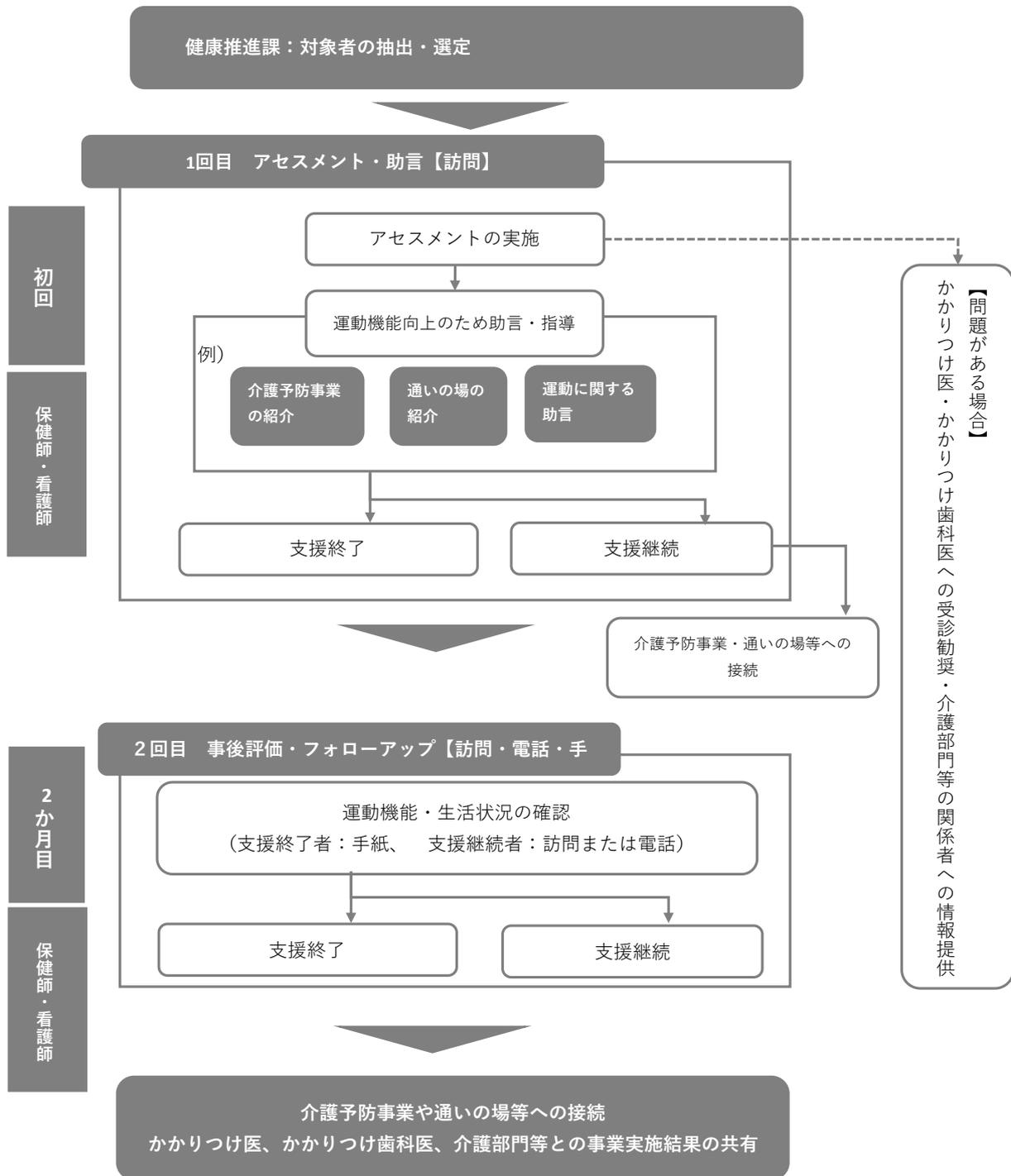
※通いの場については、初回面談の状況でプログラム継続の必要性がない場合は相談助言で終了する

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【口腔に関するプログラム】



※通いの場については、初回面談の状況でプログラム継続の必要性がない場合は相談助言で終了する

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施【運動機能に関するプログラム】



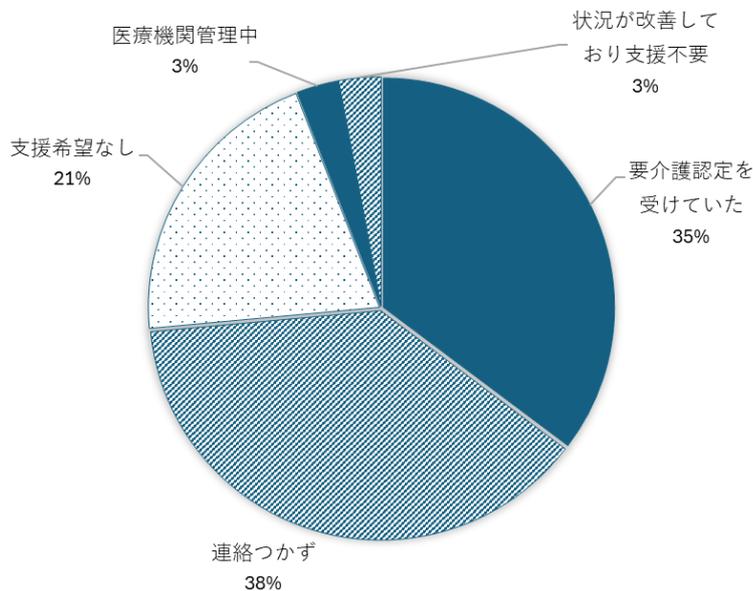
※通いの場については、初回面談の状況でプログラム継続の必要性がない場合は相談助言で終了する

② 通いの場で把握した対象者の支援状況

ア 対象者について

	人数（人）	内 訳							
		栄養	口腔	運動	栄養 口腔	栄養 運動	口腔 運動	栄養 口腔 運動	その他
フレイル質問票実施者	1,819								
プログラム対象者	355	30	96	166	8	8	31	3	13
保健指導実施者	321	27	87	153	9	6	27	2	10
保健指導1回	248	20	62	135	6	5	12	1	7
保健指導2回	47	3	15	15	0	1	11	0	2
保健指導3回以上	26	4	10	3	3	0	4	1	1

イ 保健指導未実施（34人）の理由内訳

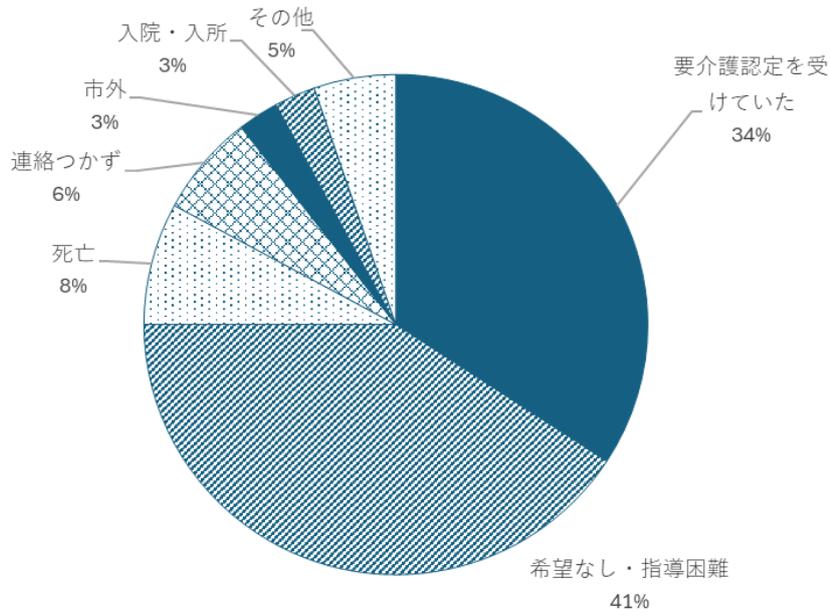


③ 令和4年度健康診査データで把握した対象者の支援状況

ア 対象者について

	人数（人）	内 訳							
		栄養	口腔	運動	栄養 口腔	栄養 運動	口腔 運動	栄養 口腔 運動	
健康診査受診者	30,042								
プログラム対象者	397	42	85	211	8	30	10	11	
保健指導実施者	321	29	72	166	8	25	12	9	
保健指導1回	176	12	37	114	4	6	0	3	
保健指導2回	83	7	17	45	2	7	3	2	
保健指導3回以上	62	10	18	7	2	12	9	4	

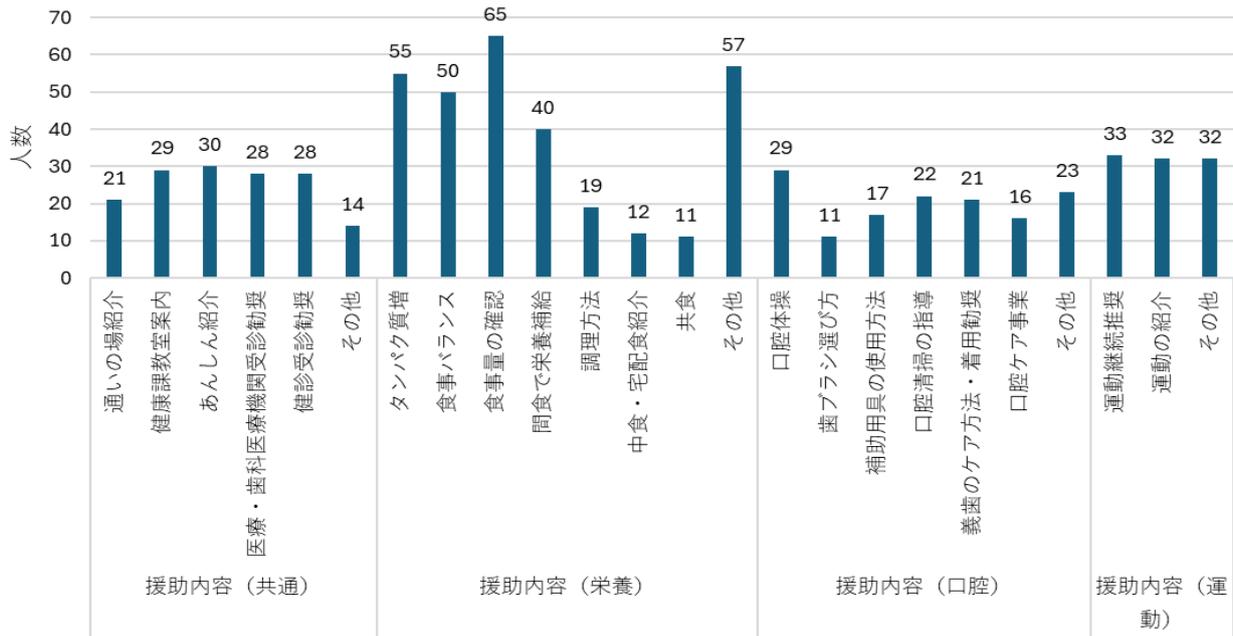
イ 保健指導未実施（76人）の理由内訳



④ 保健指導内容

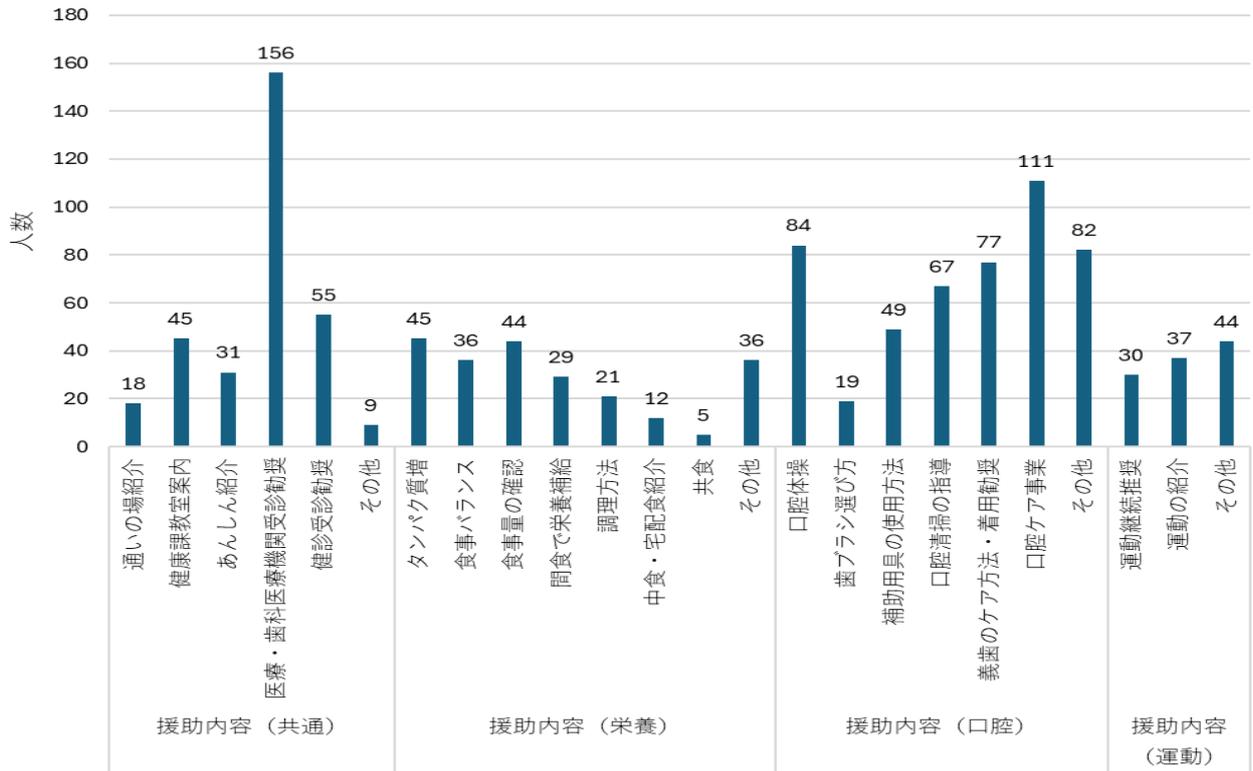
《栄養該当者》

保健指導内容（栄養該当者）



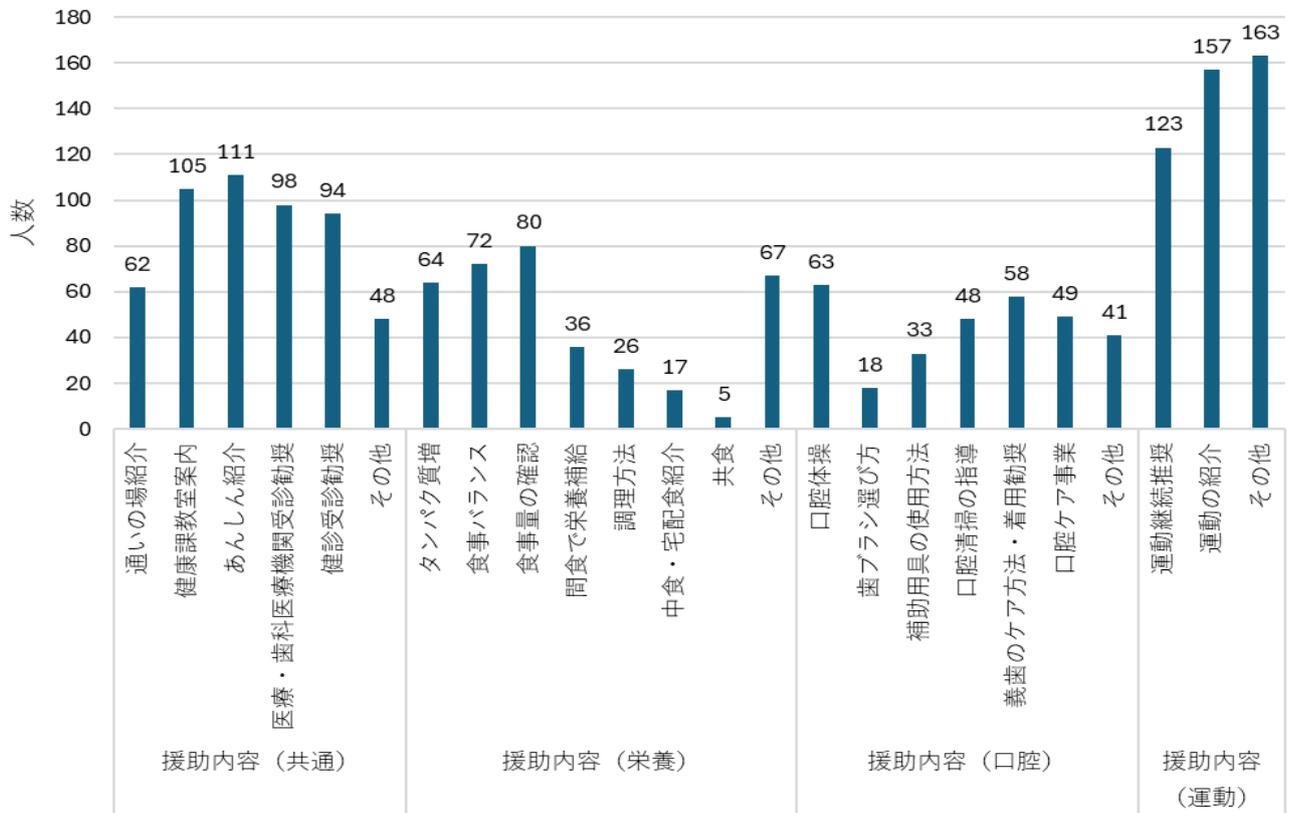
《口腔該当者》

保健指導内容（口腔該当者）



《運動該当者》

保健指導内容（運動該当者）



(3) 個別的支援の評価※1

※1 通いの場で把握した者と健康診査結果から把握した者を合わせて評価を実施。

① 行動目標の達成状況（アンケートによる確認）

	目標を立案し、達成状況を 確認できた人数	目標を達成したと 回答した人数
		合計
保健指導1回	70	53
保健指導2回	80	67
保健指導3回以上	64	57

② 栄養に関する評価

ア 1日3食食べている人の人数の変化

(人)

	確認 者数	内 訳			
		3食未満 →3食以上	3食以上を 維持	3食未満の まま	3食以上 →3食未満
合計	37	2	29	5	1
保健指導2回	10	1	9	0	0
保健指導3回以上	27	1	20	5	1

イ 主食・主菜・副菜を揃えた食事を1日2回以上揃う人の人数の変化

(人)

	確認 者数	内 訳			
		1日2回未満 →1日2回以上	1日2回 以上を維持	1日2回未 満のまま	1日2回以上 →1日2回未満
合計	36	6	23	5	2
保健指導2回	9	0	8	0	1
保健指導3回以上	27	6	15	5	1

ウ 10種類の食品の摂取について、7種類以上摂れている人数の変化

(人)

	確認 者数	内 訳			
		7種類未満 →7種類以上	7種類以上 を維持	7種類未満 のまま	7種類以上 →7種類未満
合計	35	4	21	9	1
保健指導2回	8	2	6	0	0
保健指導3回以上	27	2	15	9	1

③ 口腔に関する評価

ア オーラルディアドコネシスの変化 (人)

	確認者数	内 訳		
		ぱ (捕食)	た (咀嚼)	か (嚙下)
合計	56	改善 25 維持 14 悪化 17	改善 27 維持 8 悪化 21	改善 25 維持 18 悪化 13
保健指導2回	16	改善 8 維持 5 悪化 3	改善 10 維持 3 悪化 3	改善 8 維持 4 悪化 4
保健指導3回以上	40	改善 17 維持 9 悪化 14	改善 17 維持 5 悪化 18	改善 17 維持 14 悪化 9

イ 咀嚼力判定ガムの結果の変化 (人)

	確認者数	内 訳		
		改善	維持	悪化
合計	21	9	10	2
保健指導2回	8	3	5	0
保健指導3回以上	13	6	5	2

ウ オーラルフレイルチェックの回答の変化

・口渇感について (人)

	確認者数	内 訳			
		口渇感あり →口渇感なし	口渇感なし を維持	口渇感あり のまま	口渇感なし →口渇感あり
合計	60	7	40	11	2
保健指導2回	22	2	17	3	0
保健指導3回以上	38	5	23	8	2

・義歯について (人)

	確認者数	内 訳			
		義歯なし →義歯あり	義歯あり を維持	義歯なし のまま	義歯あり →義歯なし
合計	62	1	38	22	1
保健指導2回	23	1	14	8	0
保健指導3回以上	39	0	24	14	1

・1日の歯磨きについて

(人)

	確認者数	内 訳			
		2回未満 →2回以上	2回以上 を維持	2回未満 のまま	2回以上 →2回未満
合計	60	9	41	8	2
保健指導2回	21	3	14	4	0
保健指導3回以上	39	6	27	4	2

・歯科受診の状況について

(人)

	確認者数	内 訳		
		未受診→ 受診	未受診の まま	支援前から 受診歴あり
合計	62	31	21	10
保健指導2回	23	14	6	3
保健指導3回以上	39	17	15	7

④ 運動に関する評価

ア 通いの場への接続状況について

(人)

	確認者数	内 訳	
		今まで通いの場へ 行っていなかったが、 行くようになった	支援前から通いの場へ 行っている
合計	135	12	58
保健指導1回	57	1	30
保健指導2回以上	78	11	28

	確認者数	内 訳	
		以前は通いの場へ 行っていたが、 今は行っていない	以前も今も通いの場へ 通っていない
合計	135	8	57
保健指導1回	57	6	20
保健指導2回以上	78	2	37

⑤ 医療機関、関係機関への接続状況について

(人)

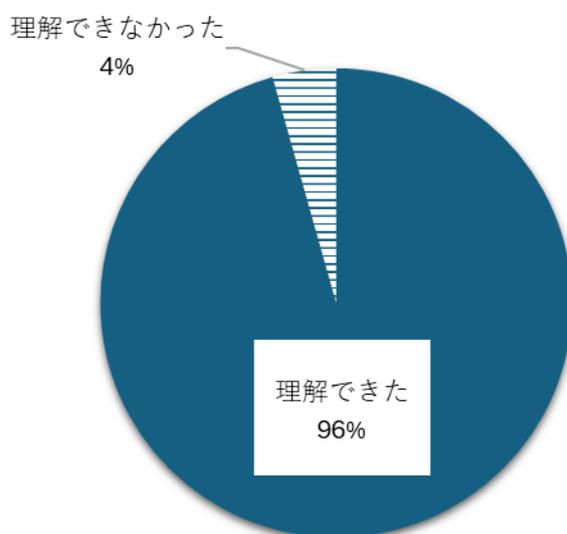
	医療機関・ 歯科医療機関	あんしん ケアセンター	健康課※ ¹	千葉県障害者 基幹相談 支援センター	介護支援 ボランティア
合計	64	8	7	1	1
保健指導1回	23	1	1	0	0
保健指導2回	19	3	4	0	0
保健指導3回以上	22	4	2	1	1

※1 健康課で実施している講座や健康相談への接続や、地区担当保健師への引継ぎを含む。

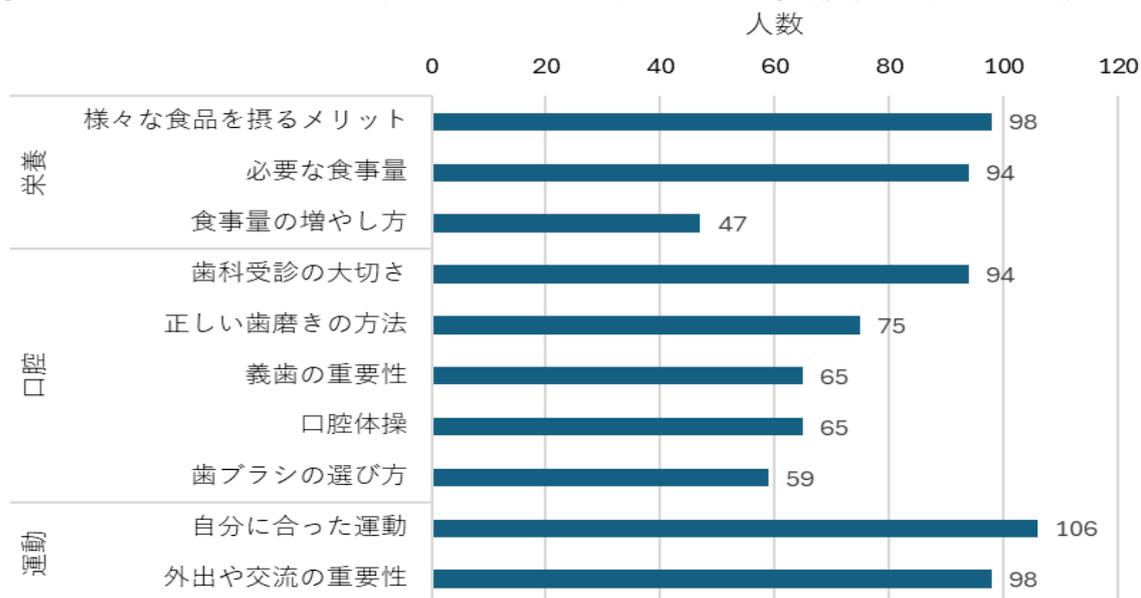
(4) 保健指導実施者の指導後のアンケート結果

健診結果から抽出された個別的支援対象者のうち、保健指導実施を実施した321人に対し、アンケートを行い、188人から回答があった。(回収率58.6%)

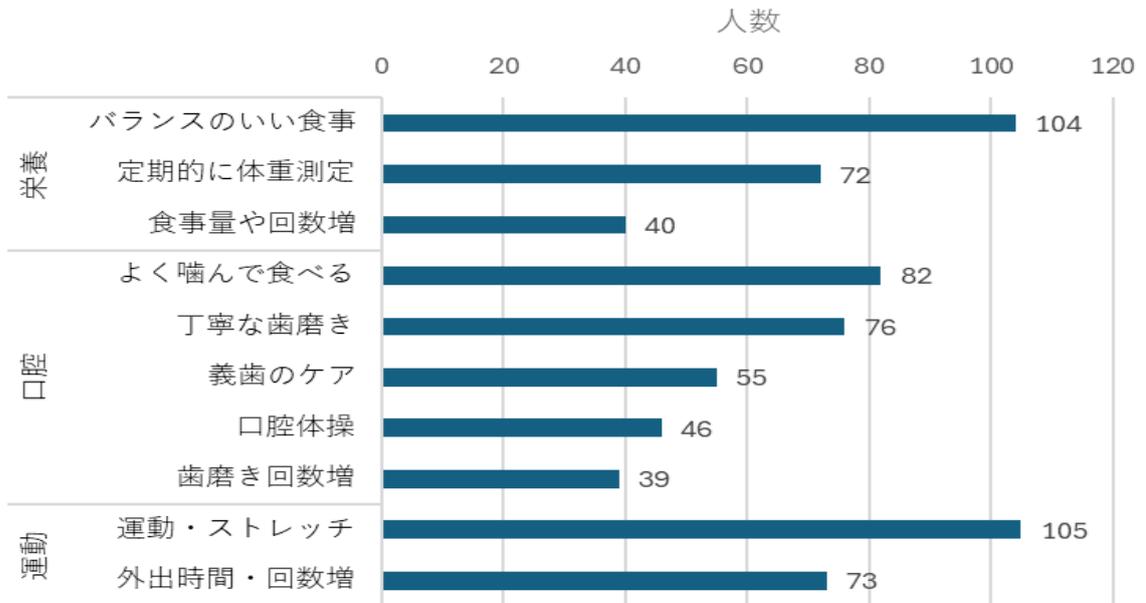
① 現在のご自身の身体の状態について、理解することができましたか。(回答者数161人)



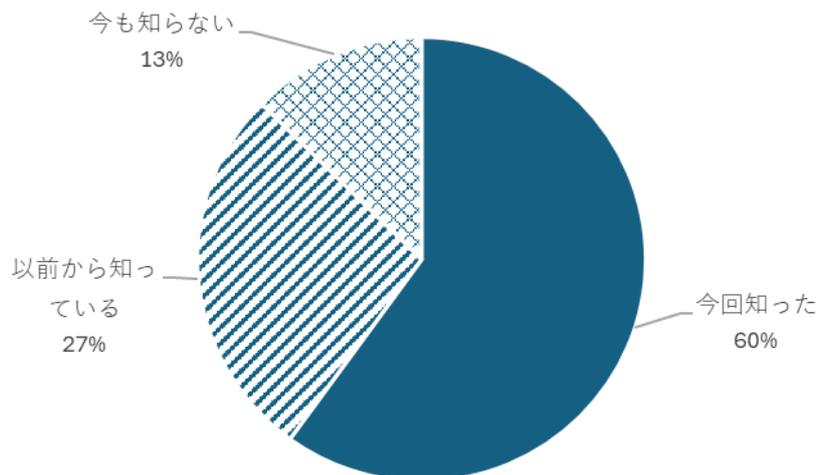
② フレイルや健康的な生活に関する知識が身に着きましたか。(複数回答)(回答者数165人)



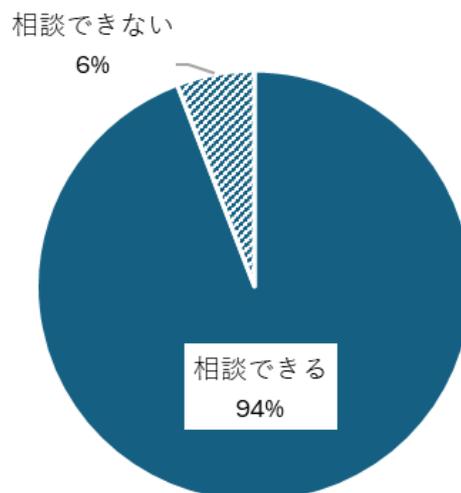
③ 職員から聞いたことで意識していることはありますか。(複数回答) (回答者数 165 人)



④ あなたが困ったときに相談できる場所(機関)を知ることができましたか。(回答者数 150 人)



⑤ (今回知った、以前から知っていると回答した方のみ)
困ったときにはそこに相談できますか。(回答者数 104 人)



(4) 健康状態不明者

健康診査未受診かつ医療・歯科医療機関への受診がなく、要介護認定を受けていない方への健康状態を確認し、必要な方には状況に応じた支援を実施する。

ア 抽出者の内訳

抽出人数		290人
対象		261人
年齢内訳	76歳	114人
	80代	127人
	90代	20人
対象外		29人
対象外内訳	死亡	8人
	転居	7人
	要介護認定あり	7人
	抽出後の健診受診等確認	2人
	その他	5人

イ 健康状態の確認状況

		76歳	80歳以上 (全員立ち寄り訪問)
対象者		114人	147人
質問票返送あり		35人	
質問票返送なし		79人	
立ち寄り 訪問実施	質問票実施	41人	80人
	質問票未実施	27人	58人
	目視等で確認		
	不在	11人	9人

ウ 保健指導実施状況

ハイリスクアプローチ対象者		78人
アプローチ実施		69人
保健指導実施		62人
終了		39人
終了以外 内訳	健康課事業紹介 (うち参加)	2人 (1人)
	通いの場への接続 (うち同行)	5人 (1人)
	あんしんケアセンター	6人
	医療機関と連携	5人
	民生委員と連携	1人
	一体的な実施で継続	4人
	保健指導未実施	7人
未実施理由	不在	1人
	支援希望なし	2人
	介護サービスや 医療機関へ引継ぎ	4人
アプローチ未実施		9人
初回以降会えず		1人
再訪問希望なし		8人